京都市
CITY OF KYOTO

＜報道発表資料＞
（経済同時）

令和８年 11 月 26 日
京都市文化市民局共生社会推進室男女共同参画推進担当

ウィングス京都において
民間事業者による一部活用を開始
～大垣書店 BOOKHOME がオープン～

京都市では、「京都市男女共同参画センター（ウィングス京都）」の魅力向上及び効率的・効果的な施設運営を目指し、民間事業者のノウハウを活用した一部活用事業を実施するため、公募型プロポーザル方式により事業者の選定を行ってきました。

この度、選定事業者である「株式会社大垣書店」が、「わが家のように１日過ごせる滞在型書店」をコンセプトとした複合施設「BOOKHOME（ブックホーム）」をオープンします。



（東洞院通側の外観イメージ）

【概要】

- 事業の開始日　令和８年 12 月４日（金）
- 事業実施場所　京都市男女共同参画センター（ウィングス京都）１階
  〒604-8147　京都市中京区東洞院通六角下る御射山町２６２番地
- 事業者　株式会社大垣書店
- 事業の概要

「BOOKHOME」は大垣書店が仕掛ける新業態の書店です。書店と生活空間が一体となることで地域の人々の生活基盤となりながら、日常的に本と触れる機会を創出し新たな知や体験への接続を実現する、地域の文化基盤としても機能することを目指します。

詳細は、以下の URL をご参照ください。
https://book-home.jp/





＜「株式会社大垣書店」について＞

「地域に必要とされる書店でありつづけよう」という理念の元、麻布台ヒルズをはじめ全国に50 店舗以上を展開する昭和 17 年創業・京都発の地域密着型書店。京都市内における近年の活動としては、本・雑貨/印刷工房/カフェ＆バー/ギャラリーを展開する複合施設「堀川新文化ビルヂング」の運営や、京都のまちの情報を定期的に発信していく雑誌が不在である現状を鑑みて創刊し刊行を続ける、京都を愛する人のための情報を集めた雑誌「KYOTOMAGAZINE」を手がける。

大垣書店　BOOKHOME

＜お問合せ先＞
京都市文化市民局共生社会推進室男女共同参画推進担当
電話：０７５－２２２－３０９１